



## いよいよ出陣！私立高校第1回入試！

この冬休みからいよいよ3年生のみなさんにとって大切な私立高校の入学試験がはじまります。ここが正念場の人も第一志望に向けて初陣の人もいます。いずれにしても人生での大切な経験になります。その経験がみなさんを成長させてくれるように祈っております。今回はそのためのアドバイスを私立高校事前指導の内容や八木の経験などからまとめてみました。



<p>冬休みに 入ったら (入試 10日前)</p> 	<p>①体調管理をしっかり</p> <p>最後の詰めのためにも生活リズムを整えるためにも体調を崩したらよくない。インフルエンザやコロナ、マイコプラズマなどの感染症にかからないためにも<u>必要以上に人の多いところに行かないように</u>。塾などで他の人と接触する機会があってもマスクやうがい手洗いなどなど感染対策をしっかりしましょう。</p> <p>②朝に強くなろう</p> <p>入試の当日は朝早い。人間の脳は起きてから2時間後から動きがよくなるといいます。入試当日1時間目は9時過ぎから始まります。そのことから<u>7時前には起きる習慣を身に付けましょう</u>。直前に早起きしても体がついてこないためうまくいきません。冬休みに入ったらすぐに7時前起床を続けられるようにしましょう。受験前日だけ早く寝てもなかなかうまくいきません。入試前日に早く寝られるように日頃からできるだけ早寝も心がけましょう。</p> <p>③毎日の勉強（八木案）</p> <p>私が、受験前にやる勉強は「<u>感覚</u>」が必要な学習はできるだけ毎日行います。それは、<u>国語の現代文・古文、数学の証明問題、英語の長文</u>などです。その感覚が入試当日の安心感にもなります。<u>また過去問をしっかり解きましょう</u>。同じ問題が出題されることもあるし、同じような問題に慣れておくと得をします。ただし入試直前には難しい問題は避けるようにしましょう。</p>
<p>入試 数日前 (年が明け たら)</p> 	<p>①受験校へのルート、所要時間を確認しておこう</p> <p>入試当日に迷ったり遅れたりしたら大変、そのためにも同じくらいの時間に同じ方法で会場まで行ってみよう。ただし年末になると交通量も減少し道が空きます。<u>(入試当日とは状況がちがいます。)</u>また自家用車で行く場合は、当日の高校周辺は大混雑になります。途中で降ろしてもらうことも考慮し、<u>周辺の地理が分かるようにしておきましょう</u>。</p> <p>②消化のよいものを食べるようにしましょう。</p> <p>試験中におなかが痛くなるとは、対応が大変になり神経を使うことになります。そうならないように<u>消化の良いものを食べるように</u>しましょう。</p>

入試前日  
の準備

志望校合格



①持参するものの注意

- ・ **受験票**…透明なクリアファイルなどに入れておくとよいでしょう。またバッグの中からすぐに出せるように
  - ・ **筆記用具以外**…定規は学校によって使用するものが違います。受験票などに記載してあるので必ず確認しましょう。(コンパスは必須ですが直定規か三角定規かなど。分度器機能のある定規は使えません。)
  - ・ **使い捨てカイロ**…朝、寒さでかじかんで手が動かないと大変です。常に手は温められるように。ただ試験中は持ってはいけません。
  - ・ **腕時計**…絶対にスマートウォッチは持って行かないこと。不正を疑われないように。教室に時計がある場合も多いです。
  - ・ **上履き**…上履きは使い古している人も多いです。体育館シューズを使用しましょう。汚れている人は洗っておきましょう。
  - ・ **参考書等**…あれこれ持って行っても見られない。持って行くものを決めて最小限にしよう。しかも限られた休み時間に見るところを決めておこう。
- ※その他も必ず私立高校受験事前指導資料を確認すること。

入試当日の  
心構え

※当日こう思ってください。(実際にそうです。)

「ここにいるすべての人が緊張している。」(緊張しない人などいない)

だから ・気持ちを整理した者が得をする

・時間を有効活用できた者が得をする。

そのために

★今やることをひとつにする

- ・名前を書くときは解くことに集中する、今やっている問題に集中する、見直しに集中する、終わったテストの片付けだけする、片付いたら準備のみする。

★すべての問題が解けるわけではない(100点を求めなくてもよい。)

- ・いつものテストもできない問題がある。落ち着いてできる問題を解いていく。ただし問題の目移りもしすぎない。(今の問題に向き合うと割とできる。)

★すべての問題がうまくいく人などいない。(入試問題は難しい)

- ・そのためうまくいかないものを引きずっても意味がない。次の問題でばん回すればよい。5教科で勝負すればよい。いつものテストと同じです。

★常に次のことを考える

- ・1教科が終わったら忙しい、トイレ・準備・次の教科の勉強・心を落ち着かせる。短時間でやることはたくさん。時間を大切に

★特に国・数・英は時間との勝負

- ・過去問を解きながら解き方のペース配分を考えておくとよいです。

★休み時間の過ごし方に要注意

- ・試験官は休み時間やテスト中の様子を観察しています。テスト中に油断してはしゃぐとチェックされてしまいます。当然テスト中には寝ないこと。

★帰りはまっすぐ帰宅すること

- ・過去に受験帰りに他校生徒とトラブルになったり、帰りの途中で問題を起こしたりした生徒がいます。入試結果に影響しますので、家に着くまでが入試と思ってしっかり帰ること。



